

**1. ビオトープ活動～** 社会環境学部の「ビオトープ」活動は、地域の自然環境の保全、再生・創生と環境人材育成を目的として平成18年3月に開始し、地域の皆様と学生達が継続的に自然観察会などで楽しく交流しています。

現在、次年度に向けての活動を計画中です。平成30年度のビオトープ活動は4月29日(日)に第48回(春)、7月7日(土)に第49回(夏)、10月13日(土)に第50回(秋)、12月8日(土)に第51回(冬)の里山・ビオトープ自然観察会を4回開催する予定です。8月の和白東校区の夏祭りにも参加する予定です。

2月初旬に里山・ビオトープが美しい雪景色になりました。(下の写真、2月5日撮影) 草木は寒さに耐え、春に芽吹くための準備をしています。

なお、本学のビオトープ活動は地域環境保全や地域交流などに貢献していることが評価され、2月11日に全国学校・園庭ビオトープコンクール2017で「日本生態系協会賞」を受賞しました。



**2. 新宮町「人丸公園ビオトープ」活動～** 平成27年度に新宮町60周年記念事業の中で計画整備され、平成28年度から人丸公園ビオトープが一般に開放されています。今年も継続的に人丸公園ビオトープの生き物調査をします。

平成28年度の「新宮町の環境報告書」に、人丸公園ビオトープや周辺整備で福岡工業大学との地域連携が記載されました。(冊子の表紙と1頁の記載内容)

